

信州エコライフ特集

～涼しく・楽しく・おトクに残暑を乗り切ろう～

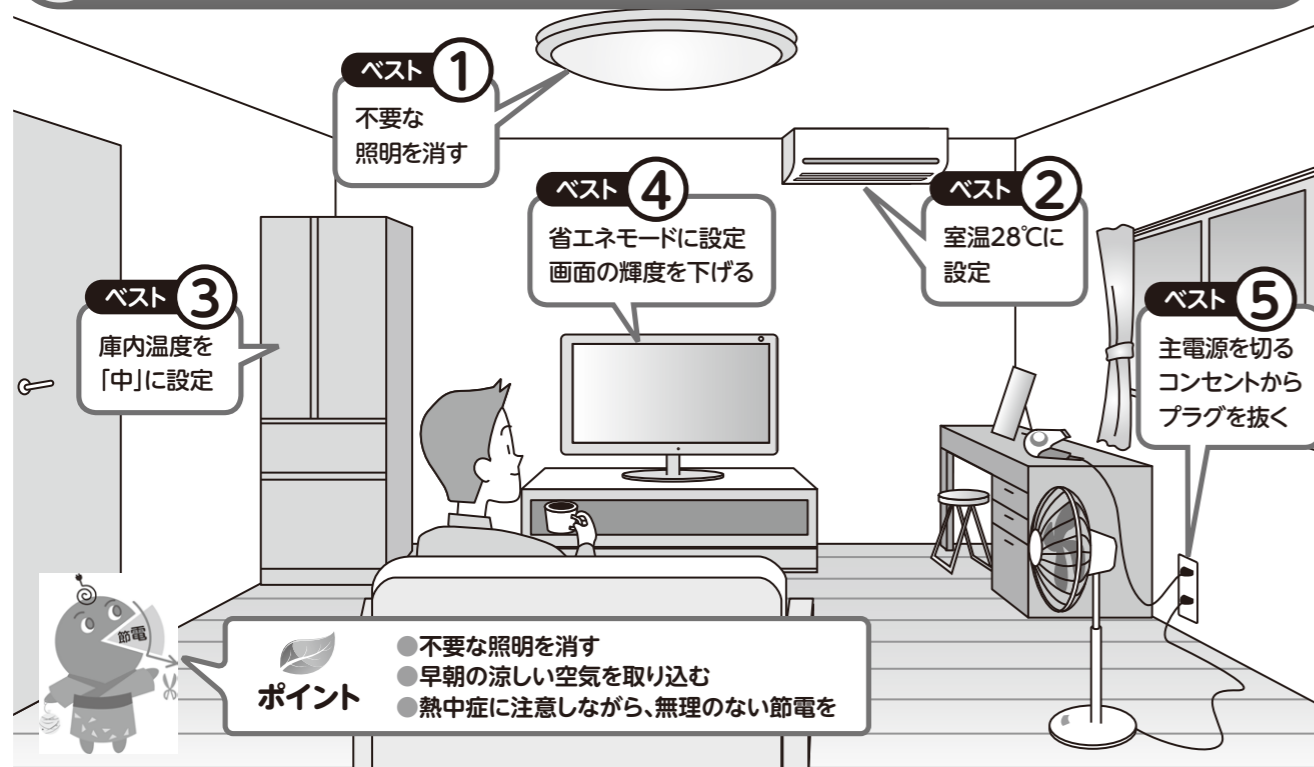
地球温暖化により、県内においても平均気温の上昇に伴う生物多様性、農林業などへの影響のほか、災害発生状況の変化や、熱中症などの健康への影響が懸念されます。また、東日本大震災以降、エネルギー利用の効率性に配慮することの重要性が高まっています。県では、省エネ対策や過度の集中的利用(ピーク)の抑制に取り組んでいるほか、豊富な自然エネルギーを地域で活用する取り組みをサポートしています。節電・省エネルギー化への積極的な行動、自然エネルギーの活用で、地球に優しい信州エコライフを実践しましょう。



実施期間 2016年6月21日～9月30日

ピークカットとは、夏の冷房・冬の暖房などにより一時的に大きくなる電力需要の最大値(消費電力の瞬間値)を低く抑えることです。

今からできる、ムリなくできる家庭の節電ベスト5



地域で取り組み、地域に広がる自然エネルギー

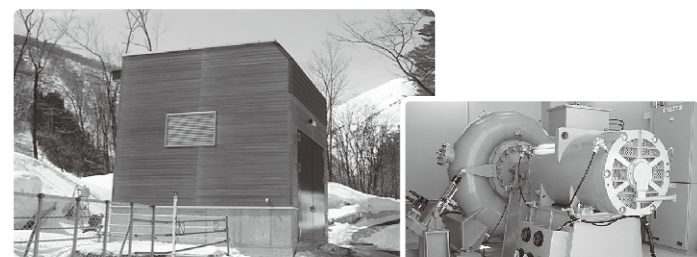
まめつえ鬼無里発電所 長野市

長野市鬼無里地区では、企画から資金集め、建設、運営に至るまで、地域の皆さんによる地域主導型の太陽光発電が行われています。県の自然エネルギー地域発電推進事業は、地域主導型の自然エネルギー事業の資金集めをサポートしています。



白馬平川小水力発電所 白馬村

白馬村では、農地を整備・管理する土地改良区によって、農業用水を活用した小規模な水力発電が行われています。県の小水力発電キャラバン隊は、環境・農政・建設・企業の部局職員たちで、技術的なアドバイスをしています。



北野天満温泉 木質チップボイラー 栄村

栄村の北野天満温泉では、木質チップを燃やして、温泉の加温をしています。木質チップは、村の森林組合によって供給されています。県の地域主導型自然エネルギー創出支援事業は、熱利用の調査や設備導入をサポートしています。



あさひ保育園 地中熱ヒートポンプ 朝日村

朝日村のあさひ保育園では、年間を通じて安定した地中の熱を冷暖房に活用しています。災害時も、避難してきた子ども達が、暑さ・寒さをしのぐことができます。県のグリーンニューディール基金事業は、自然エネルギーの防災活用をサポートしています。



家電を買い換えるときは電気代をチェック!

家電の省エネラベルを確認して、省エネ性能の高い機器を購入しましょう!

対象店
対象の家電製品を5台以上陳列して販売する全ての販売店



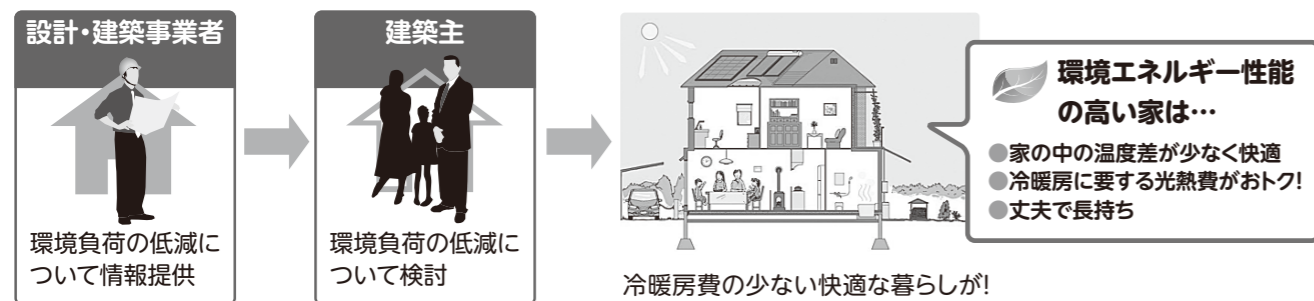
ラベルの確認ポイント

機器の省エネ性能が5つ星までの5段階で表示されています

年間電気料金の目安が表示されています

家の光熱費はおいくら? 新築するときエネルギーのことも考えよう

新しく建物を建てる時、建築主の皆さまは、建築物の断熱性や光熱費などの環境エネルギー性能(省エネ性能)を検討する必要があります。また、設計・建築事業者は、これらの検討に必要な情報を提供できるよう努めなければなりません。



環境エネルギー性能は、評価指標を使って客観的に分かりやすく示すことができます。
評価指標や制度の詳細はこちらになります。▶

ポイント
●家電を買い換えるときに省エネ型を選ぶこと
●住宅を建てる時に光熱費を予め考えておくこと
●県の制度を活用しましょう

暑い部屋にいるよりも、クールシェアスポット・イベントに出掛けよう!

ご家庭の冷房を止めて、涼しく快適に過ごせる施設や場所(スポット)、行事(イベント)などへ出掛け、涼しさを分かち合う(シェア)ことで、節電につながる取り組みです。

信州クールシェアスポット (H28.8.19現在 登録施設238件)

飲食店、デパート・ショッピングセンター、レジャースポット、図書館・美術館・公共施設、温泉施設

信州クールシェアスポットはこちらになります。▶

信州エコライフ特集に関するお問い合わせ先:環境部環境エネルギー課
☎026(235)7209 FAX026(235)7491 メール kankyoene@pref.nagano.lg.jp

県庁 No.1 エコロジスト・中島恵理副知事に聞きました

～長野県は、どのような地域を目指しているのですか～

経済・社会の活力を伸ばしながら、エネルギーの消費量や温室効果ガスの排出量が減っていく地域を目指しています。例えば、地域の方たちが力を合わせて自然エネルギー事業に取り組み、その収益をまちづくりのために活用したり、省エネルギーへの投資によって、エネルギー(化石燃料)代金として海外に支払われるはずだった費用が、地域の人たちの収入などになり、環境・経済・地域の好循環が生まれます。

～どのように政策を進めているのですか～

「しあわせ信州創造プラン(総合5か年計画)」の「環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト」として、県庁全体で取り組んでいます。また、詳細の実行計画として「環境エネルギー戦略」を策定しています。ご紹介しているように、地球温暖化対策条例で省エネルギーを促進する仕組みを設けるとともに、産学民官で構成する「自然エネルギー信州ネット」と連携し、地域にメリットのある自然エネルギー事業をサポートしています。



～最近、一部の自然エネルギー事業に対して、不安の声が聞かれます～

県としては、地域との調和が重要だと考えています。そこで、環境影響評価条例を改正し、一定規模を超える事業について、環境アセスを実施していただくこととし、森林法に基づく林地開発の手続きも充実しました。中小規模の事業については、市町村で適切に対応できるようマニュアルを作成し、公表しています。事業者の皆さまにおかれては、市町村や住民の声を丁寧に聞いていただくよう、お願い致します。

～最後に、県民の皆さまへメッセージをお願いします～

私自身、一県民として子育てをしながら地域の活動に関わり、エコライフを実践しています。例えば、夏の暑い休日には、家族でプールなどの涼しい場所(クールシェアスポット)に出掛けて、家の消費電力を削減しながら、健康的で楽しい余暇を過ごしています。ちょっとした日々の工夫で、生活を楽しんだり、家計の負担を減らしたりします。中には、住民や企業の皆さんが協力し合い、自然エネルギー事業を始めている地域もあります。県では、皆さんがエコライフに取り組みやすい環境づくりに努めるとともに、自然エネルギーを活用した地域づくりを応援しています。一緒に取り組んでいきましょう。

「長野県子どもを性被害から守るための条例」を制定し、7月7日に施行しました

(規制項目に係る規定は、平成28年11月1日から施行)

この条例は、目的を子どもを性被害から守ることに特化し、性教育等の充実などによる予防、県民運動の活性化、性被害を受けた子どもの支援等に関する基本的な施策や必要な規制を定めています。さまざまな施策を総合的に推進することにより、子どもの尊厳を保持し、健やかな成長を支援してまいります。

条例の内容、県の取り組みについては、長野県公式ホームページをご覧ください。

子どもを性被害から守る 検索

お問い合わせ先:県民文化部次世代サポート課
☎026(235)7210 FAX026(235)7087
メール jisedai@pref.nagano.lg.jp